

# 水道事業の概要

本市の水道は、明治23年に給水を開始した「曾屋水道」に始まり、横浜・函館とほぼ同時期に、全国的にも極めて早い時期に建設され、簡易陶管水道・自営水道としては日本初の水道であり、令和2年に創設130周年を迎えた歴史ある水道です。

本市の地下には、箱根の芦ノ湖の約4倍といわれる秦野盆地から形成される「天然の水がめ」があり、「秦野名水」といわれる良質な地下水が豊富に貯えられています。本市の水道水源の約7割を占めるこの地下水は、非常にきれいで、配水方法も地形を利用した自然流下方式を採用しているため、飲料水にするための費用が少ないのが特徴です。

